

奈良市企業立地のご案内

奈良市 企業新時代

奈良で育む企業ブランディング



Special interview

私が奈良市を選んだ理由
株式会社誠勝

企業が語る奈良市の魅力
株式会社中川政七商店



私が奈良市を

選んだ理由

◆災害リスクが低いことが決め手に

我が社は書籍からアート作品、貴重な古書まで、あらゆるものの非破壊電子化およびデジタルアーカイブの構築に取り組む会社です。2012年に東京都新宿区で創業し、保有しているスキヤナーの種類は国内最多を自負しています。その2つ目の拠点として、2021年、奈良市三条町に奈良支店を開設しました。

支店候補地の選定では、お客様から資料をお預かりする弊社の業務の特性上、災害のリスクが低いことが絶対条件でした。その点、1000年以上以上の建物も残っている奈良の安定した土地柄は理想的でした。それでいて大阪・京都といった都市部へも、電車で30分程度というアクセスの良さ。正直、穴場だったと感じています。

奈良支店では、大型モニターで東京本社とシームレスにつなぎ、常時情報を共有しています。このような、IT技術の活用も、奈良支店を活かす要素のひとつだったと思います。拠点が東京にしか無い頃は売り上げのおよそ80%が関東圏からの注文でしたが、奈良に支店を構えて以降は、関西圏からのお問い合わせも2倍近く増えました。

◆熱意ある行政のサポートも魅力

支店開設には、奈良市のサテライトオフィスへの補助金(※1)も活用しましたが、奈良市の企業

立地コンシェルジュ(※2)の熱心なサポートはとても心強かったです。また場所の選定でも、いろいろなアドバイスをもらいました。特に「奈良での求人、公共交通機関によるアクセスも重要な要素になる」という助言は大変参考になりました。採用時は10人の採用枠に70人の応募があり、女性の割合が高かったのも印象的でした。

また私は、支店開設に伴い家族を連れて奈良市内に移住したのですが、まだ小さな2人の子どもが新居を喜んでくれたのもうれしかったですね。都内に住んでいた頃はキャッチボールをする場所もありませんでしたし、引越してからは、家族と過ごす時間も増えたと思います。

もうひとつ、個人的に大きな変化としては、車を運転するようになったことです。都内では維持費などを考えると車を所有するメリットはあまり感じませんでした。奈良に来て車を購入し、運転をしながら一人で考え事をする時間が、とても大切なのだと気がきました。家族と出かけるにも便利で、これも、家族との時間が増えた理由だと思います。

他愛もないことのようにですが、実は、こういうプライベートの充実も、とても重要なファクターです。私以外の社員も、奈良を知って、東京からこちらに移住を検討する者もいて、そういう部分も、奈良に支店を構えたメリットだと感じています。

代表取締役
山本大視さん

Profile

静岡県出身。長く東京に暮らし、2012年に株式会社誠勝を創設。2021年に奈良支店を開設し、同時に家族を連れて奈良市に移住する。最近では西日本の観光地を家族と回るのが楽しみ。



株式会社誠勝

奈良支店
奈良市三条町475-1 松田ビル3階
<https://sei-syou.com>
2012年 東京都新宿区に創業
2021年 奈良支店開設

//////////
貴重な古文書や専門書のほか、契約書や絵画など、あらゆるものの電子化を専門とする会社。
制作現場の多くが美大出身者で、
スキャン後のデータの調整や加工の体制も万全。
保有するスキヤナーの種類は国内最多を誇り、
原本を傷つけない「非破壊電子化」など、あらゆるニーズに対応する。



◆新しいスキナーで
さらに情報共有を

今後は、OCR（光学文字認識機能）とAIを融合させた、AI・OCR機能を持つスキナーの販売にも取り組む予定です。このスキナーがあれば、紙を通すだけで、手書きの文章も文字データに変換できます。特に奈良の社寺には古文書が多く、これらをデータ化して誰もが閲覧できるようにすれば、教科書の内容が変わるような発見につながるかもしれません。「電子化による情報の共有」という、社会課題の解消にも役立ちます。

IT技術が進んだ現在、都市部に拠点を構えるメリットは減少しました。他方、直接会って話すというアナログな効果も、確かにあります。

その意味でも、大阪・京都などの都市圏とのアクセスが良く、緑豊かで生活環境も良い奈良は、これからどんどん注目される場所になると思っています。

※1 奈良市サテライトオフィス等設置推進補助金
奈良県外のIT・クリエイティブ企業が奈良市にサテライトオフィスを設置する際の初期投資を支援する補助金（補助上限／最大600万円。2020年10月に創設）

※2 企業立地コンシェルジュ
奈良市では、2020年4月から企業誘致係を新設し、企業立地コンシェルジュが物件探しから従業員様ご家族様の転居に関するサポート、操業後の支援までワンストップで対応しています。



オフィス・コールセンター事例

「奈良ジブコーデイネットワークセンター」増床
2023年10月までに新たに120名の雇用拡大



パーソルテンプスタッフ株式会社

奈良市二条大路南1-2-33
レナ新大宮ビル4・5・7階
<https://www.tempstaff.co.jp/>

人材派遣、紹介予定派遣、有料職業紹介、ビジネス・プロセス・アウトソーシング事業などを提供する総合人材サービス企業。
After/Withコロナでは、経済活動の再開や事業見直しによる外部リソースの活用が活発化しており、さまざまな職種で人材ニーズが高まっている。

2022年4月に、パーソルテンプスタッフ株式会社が「奈良ジブコーデイネットワークセンター」を開所しました。「勤勉で優秀な人材が豊富であること」「大阪・京都からのアクセスの良さ」「自然災害のリスクが少ない地域で、BCP対策の強化が図れること」が決め手となり、本州初の拠点として選ばれました。現在奈良市内や近隣地域に在任の70名が在籍し、全国からの人材派遣の依頼と登録スタッフとのマッチングなどを行っています。優秀な人材が多く、今後の活躍が期待できることから、2022年12月、同ビル4階に新たに事務センターを開設、さらに2023年4月には5階にも既存のジブコーデイネットワークセンターを増床し、「奈良オフィス」として、2023年10月までに190名の拠点とする計画を発表しました。

全国の営業オフィスで担ってきた事務処理業務が集約され、ジブコーデイネットワークの機能も拡充して、堅調な人材ニーズへの更なる対応強化が実現しました。

企業が語る 奈良市の魅力

伝統と革新のはざままで息づく 「奈良」でのものづくり

◆奈良でのブランディング

我が社は奈良の地で創業し300年以上奈良を「ホーム」とし、発展してきた会社です。高級麻織物の奈良晒の商いからはじまり、現在は日本の工芸をベースに全国のメーカーとものづくりをしています。商品企画などほとんどの部署は奈良本社にあり、倉庫も奈良にあります。機能を奈良市に集約しているため、情報発信もコミュニケーションもスムーズです。

土地性を生かした商品企画をしていて、特産品「かや織」を生かしたふきんはロングセラー、鹿や大仏など奈良を軸とした商品も人気で、お客様にも「奈良の会社」と認知していただけています。「奈良」のイメージは会社のブランディングに非常に貢献してくれており、ほかでは得難い価値を感じています。

◆地域の雇用につなげたい

お飾りなどの商品をつくるにあたって、奈良市内をはじめ近畿圏を中心に約百名の内職登録者がいます。全国の職人さんに負けないくらいプロ意識が高く、誇りを持つものづくりをしてくださる方々で、私たちは敬意をこめて「作部（つく）り（さん）」と呼んでいます。丁寧な仕事への感謝

を伝える場として年一回、作部さんの表彰式をしたり、その技術を広く知らしめる勉強会をしたり。外に働きに行くのが厳しい方でも、小さいお子さんとお家において収入を得られる手段として「ものづくり」を提案できれば、おばあちゃん世代から、数時間だけ「おうちで働きたい」という若いマ世代までの新たな雇用を生み出すのではないのでしょうか。

◆働きやすい環境

我が社は老舗ですがが中身はベンチャー企業です。スピードがとても速く実力主義。成果もしっかり求められます。でも、いいビジョンと企業文化と環境があれば人が来てくれると信じて、「未来の町家」をイメージして本社の建物環境も整備しました。今では求人をかければ全国各地から1000人を超える応募があります。

現在スタッフの7割は女性で、ママさんデザイナーも増え、ベビー商品など生の声を生かして地に足のついた開発ができています。結婚・出産後も働きやすい体制をさらに推進中です。

奈良は教育環境も充実し、のんびりとした地域性から、家族やスタッフ同士の関係性もよく、みんな奈良暮らしを楽しんでいます。



株式会社中川政七商店

奈良県奈良市東九条町1112-1
<https://www.nakagawa-masashichi.jp/company/>

1716年創業、
2010年に現住所に新社屋建設

享保元年、高級麻織物「奈良晒」の商いで創業。
現在は「日本の工芸を元気にする！」をビジョンに、生活雑貨の企画製造、卸、小売を主事業とし、全国の工芸メーカーの経営コンサルティングや流通支援を実施。
2021年には奈良のまちづくりの拠点として複合商業施設「鹿猿狐ビルディング」を市内にオープン。



代表取締役社長
千石 あやさん

Profile

香川県高松市出身。
グラフィックデザイナーを経て「奈良に住みたい」「もの作りがしたい」と2011年に入社。2018年より現職。寺社巡りと春日若宮おん祭が好き。



奈良市のワークプレイスの多様性

IT 技術の進歩により、日々多様化する働き方。特に 2020 年以降は新型コロナウイルス感染症の拡大により、リモートワークが普及し、働く人が働く場所を選ぶことができるようになりました。奈良には、働く人のクリエイティビティを刺激する長年受け継がれてきた歴史・文化、自然により育まれた風土、アクセスやまちの機能の良さが、「働くまち」としても魅力的です。今の時代に対応したオフィスや自由な働き方が実現できるワークプレイスを紹介します。



■人の創造性を引き出す「BONCHI」のコワーキングスペース

2020年3月にリニューアルオープンした、奈良市の創業支援施設。2階のコワーキングスペースでは、木の存在感を生かした大きなテーブルがあり、落ち着いた空間の中で、自分と向き合い、集中して仕事に取り組むことができます。さらに2021年6月には、悠久を感じながら自由になれる、五感と創造力にはたらきかけるワークプレイス「TEN」が4階に誕生。開かれた窓や天窓からは四

季の気配や自然の光、奈良で数百年鳴り響いているお寺の鐘の音が入り、奈良の空気を感じながら働くことができます。また、BONCHIを拠点に、奈良のまち全体がワークプレイスとなる仕組み「BONCHI WORKS Neighbors」を活用し、お寺や古民家等の魅力あふれる近隣スペースでのリモートワークもできます。その日の気分に合わせて働く場所を自由に選ぶことができます。

BONCHI

近鉄奈良駅から近い商店街「もちいどのセンター街」の中にあり、一般社団法人TOMOSUが市より委託を受け運営。コワーキングスペースや貸会議室のほか、1階はセレクトブックの販売、奈良のスペシャリティコーヒーが味わえるカフェ、奈良うまれ奈良そだちのお菓子のショップがあり、誰でも気軽に利用できる。

奈良県奈良市橋本町3-1 <https://bonchi.fun/>



■登録有形文化財の町家をオフィスに、歴史ある空間でEC事業を展開

2021年4月の設立当時から歴史的な街並みが魅力的な、ならまちエリアの中心部にある町家を改装しオフィスにしている奈良みらいデザイン株式会社。建屋は登録有形文化財でもある江戸後期の木造建築です。歴史を感じる空間でECサイトの構築・運営を行うというギャップが魅力的であり、オフィス自体が会社のブランディングに貢献しています。ECサイトや街づくり事業に加えて、アグリ事業も立ち上げ、今後はロボット技術やICTを活用したスマート農業への取り組みを計画しています。



奈良みらいデザイン株式会社

南都銀行グループ会社とNOTE奈良が出資するまちづくり事業会社。奈良県内の名産品を販売するECサイト「ならわし(narawashi)」の運営や、古民家や空き店舗の利活用を通じたまちづくりに取り組んでいる。

奈良県奈良市西新屋町43 <https://narawashi.jp/>



■密をさげ、自然と触れ合いながら働ける森の中のオフィス Claire Forest Village

カフェだった物件を改装してオフィスとして活用している株式会社クレアー。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い2021年4月に移転したばかりのオフィスは、大きな窓から自然の景色を望むことができます。敷地内には、風を感じるテラスや、池のほとりのキャビンもあり、創造性を働かせながら、地域生活情報誌「クレアー」やクーポンアプリ「クレぼん!」で情報を発信したり、地域密着イベントを企画したりしています。Claire Forest Village内でのイベントやレンタルスペースとしても人気があります。



株式会社クレアー

「奈良の方々にもっと地元でワクワク楽しんで欲しい」という想いから地域密着型フリーペーパー「クレアー」を2000年に創刊。デザイン制作やイベント企画を通して街と企業と読者をつなぐ役割を担っている。社長も子育て中の女性でスタッフも99%女性。子供を育てながらも働きやすい職場作りを力を入れている。

奈良県奈良市山陵町1459-3 <https://claire-claire.co.jp/>

物件探しもおまかせください!! オフィスビルから個性豊かなワークプレイスまで、企業様のご要望に応じて様々な物件を企業立地コンシェルジュがご案内させていただきます。お気軽にお問い合わせください。

進出企業必見！

奈良市4つのメリット

企業進出の際に、決め手となるポイントはさまざまです。立地面や将来性、そして住み良いエリアとしても人気の高い奈良市のおすすめポイントをご紹介します。

人材確保に優位！



東大・京大の
人口当たりの合格率
全国1位

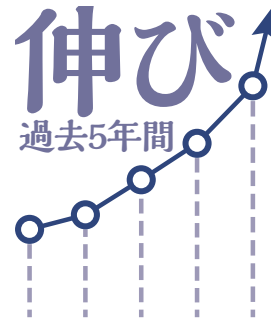
奈良県の東京大学への進学率は全国2位、京都大学への進学率は全国1位！優秀な人材を創出し、研究開発や高度なものづくりに応えます。

▶ 奈良市内の大学数 7大学

奈良教育大学、奈良女子大学、奈良県立大学、近畿大学農学部キャンパス、帝塚山大学、奈良学園大学登美ヶ丘キャンパス、奈良大学

▶ 奈良市は「学生のまち」

奈良市内の立地大学の学生数が人口千人あたり44.6人で中核市62市中7位。

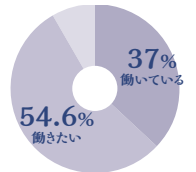


女性就業率の
伸びが
全国1位

奈良県の2020年「20～64歳女性」の就業率は、70.2%と全国最下位ですが、過去5年間の伸びは7.4ポイントと全国1位。潜在労働意欲の高い女性が、奈良市内での勤務を希望しています。（総務省「令和2年国勢調査」より）

▶ 奈良市女性・出産後の仕事再開の状況

出産後、仕事をやめた女性の全体で37%が働きはじめており、54.6%は機会があれば働きたいと思っています。（2015年「奈良市結婚と出産に関する意識調査」より）



従業員も暮らしやすい環境



共働き子育てしやすい街ランキング2022

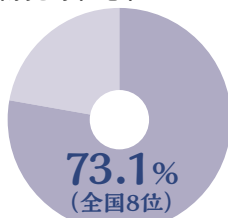
関西で1位、全国で6位

日経xwoman（クロスウーマン）と日本経済新聞社がまとめた「共働き子育てしやすい街ランキング2022」で、奈良市は関西で1位、全国で6位に選ばれました。また、14歳までの年少人口も4年連続の転入超過となっており、その数でも関西で1位となりました。市民目線に立った、子育て関連施設や支援策の充実、都市部と比較した地価の安さなどから子育て世代の方からの評価が高まっています。

住まい

▶ 従業員用の広い住居が豊富

奈良県持ち家住宅率



（総務省「令和2年国勢調査 人口等基本集計結果 結果の概要」より）

子育て

▶ 奈良市子どもセンター開設

新都心エリアには、2021年に「奈良市子どもセンター」を開設。奈良市の子ども・子育て支援の拠点となります。

▶ 働きながら子育てする女性を応援！

・土曜や長期休業中も19時まで利用できる放課後児童クラブ（バンビーホーム）の充実
・子ども医療費助成制度（所得制限なし）では、高校生世代まで医療費をサポート

小学校の教育環境

▶ 「世界遺産学習」

古都奈良の文化財・世界遺産を学び、自分の地域を誇りに思う未来の担い手を育てています。

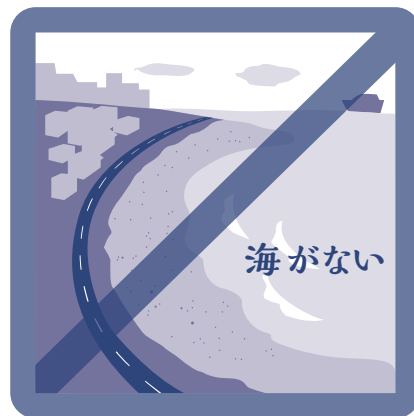
▶ 奈良市独自の学力向上システム「学びなら」

すべての奈良市立小学校で、ICTを活用した学力向上システムを用いて、子どもたち一人ひとりに応じた「個別最適化された学び」を実現。

土地の安定

災害が少ない

奈良市は自然災害のリスクが少ないエリアです。海がなく、火山がないこと。そして大きな河川がなく、生活面より河川の水面が高い堤防で守られたようなエリアではありません。倉庫・運輸業者やIT企業など貴重なデータを扱う業種などにも喜ばれています。



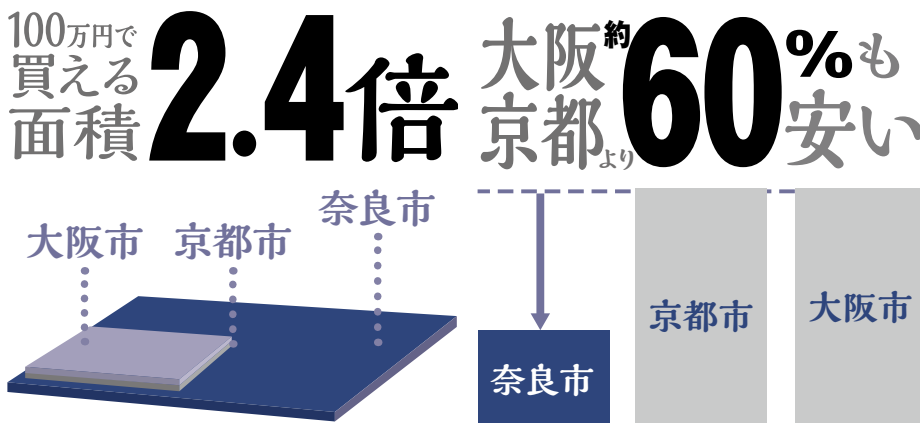
注目！不動産の地価

良好なアクセスなのに 土地が安い

奈良市は良好なアクセスに関わらず、京阪神よりも低コストな土地として人気があります。100万円で買える土地の面積は、大阪市や豊中市より2.4倍も広く、しかも、大阪市や京都市より約60%も安い！

	工業地域
東京都23特別区	363,600円/㎡
大阪市	137,500円/㎡
京都市	137,700円/㎡
豊中市	144,500円/㎡
神戸市	90,100円/㎡
奈良市	58,300円/㎡

出典：令和5年地価公示



アクセス抜群の新たなまちづくり

P8、9参照

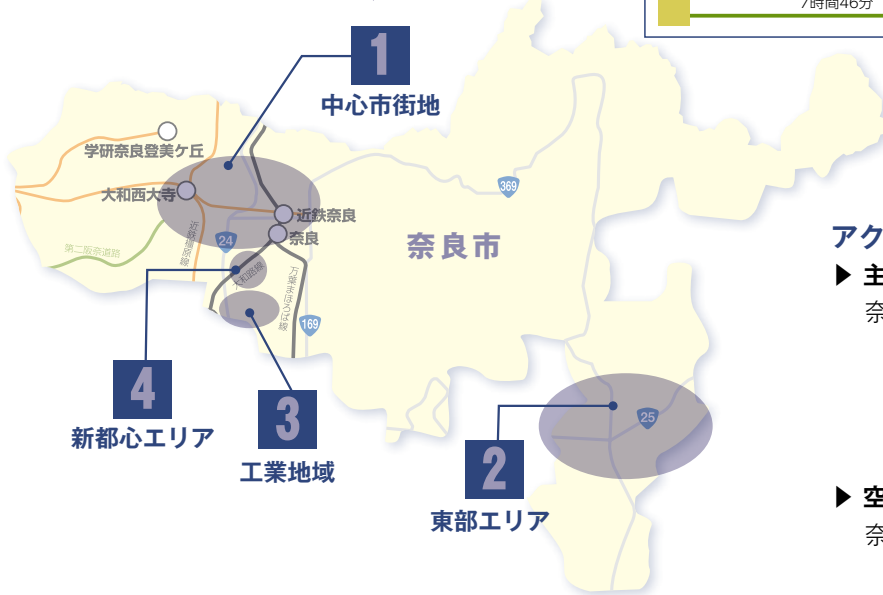
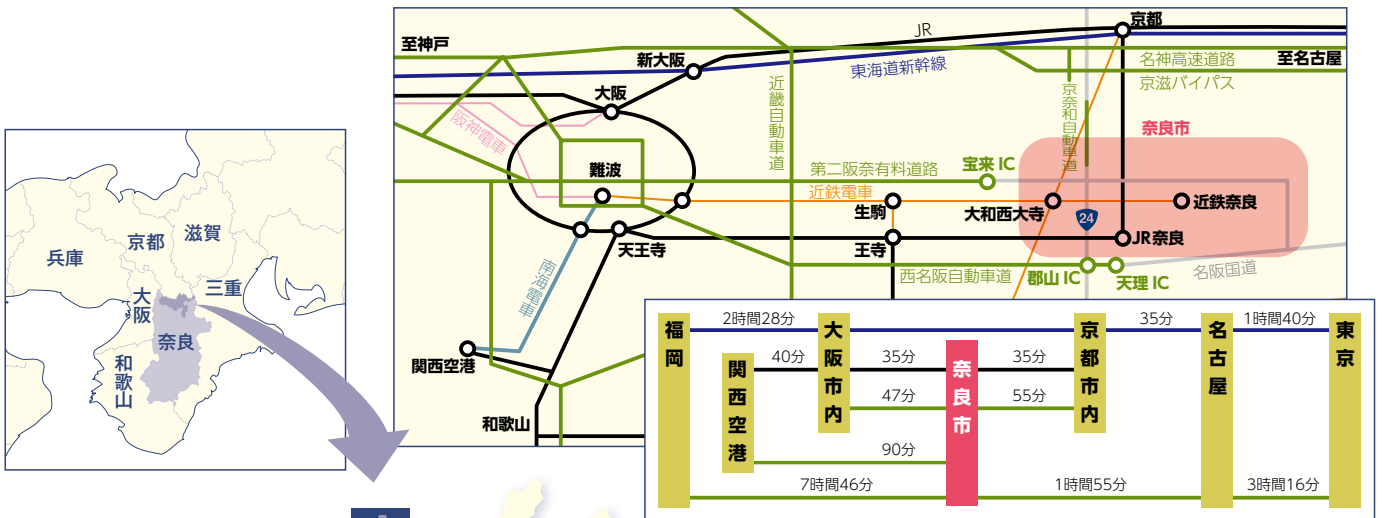
現在進行中の「八条・大安寺周辺地区」(新都心エリア)のまちづくりは、新たな交通結節点のポテンシャルを秘めています。将来、JR新駅と京奈和自動車道「奈良インターチェンジ(仮称)」が開通すれば関西国際空港や和歌山へのアクセスがますます便利になります。

アクセス エリア紹介

多様な立地構成

奈良市は都市的地域から自然豊かな山林地域まで多様で多面的な地域構成となっています。主な4つの拠点の特性に応じて最適な産業の誘致を行っています。

- ▶奈良市の面積=276.94km² ▶人口=350,767人(2023年3月1日現在)
- ▶世帯数=166,610世帯(2023年3月1日現在) ▶労働力人口=159,067人(令和2年国勢調査)
- ▶事業所数=12,051社(令和3年経済センサス-活動調査)
- ▶用途地域=近隣商業地域 85.4ha(1.8%)、商業地域 311.1ha(6.4%)、準工業地域 142.4ha(2.9%)、工業地域 66.8ha(1.4%)
- ▶交通情報=国道:24号、25号、163号、169号、369号、名阪国道/高速道路:第二阪奈道路/電車:近鉄奈良線、近鉄橿原線、近鉄京都線、近鉄けいはんな線、JR大和路線、JR奈良線、JR万葉まほろば線



アクセスCHECK! 意外と近い奈良!

- ▶主要都市へのアクセス
 - 奈良市内 - 大阪市内まで約**35分**
 - 京都市内まで約**35分**
 - 神戸市内まで約**80分**
 - 名古屋市内まで約**90分**
 - 東京まで約**180分**
- ▶空港へのアクセス
 - 奈良市内 - 伊丹空港まで約**60分**
 - 関西空港まで約**90分**

リニア中央新幹線の開通

国の整備計画にリニアの主要な経過地として「奈良市附近」と明記されています。将来、奈良市に中間駅が建設されると、東京-大阪間の移動時間が短縮され利便性の向上が期待されます。

さらに便利に!
東京までのアクセスが約**1時間!**

奈良インターチェンジ(仮称)開設

JR奈良駅とJR郡山駅間の八条・大安寺周辺地区を一体的に整備し、JR新駅と奈良インターチェンジ(仮称)が開設されます。大阪・京都・和歌山・名古屋など都市への移動時間が短縮され、空港、港湾へのアクセスも向上します。

さらに便利に!
関空⇄奈良IC(仮称)が約**50分**で連結!

※未開通の自動車専用道路は設計速度で算出

1

中心市街地

アクセス良好・ 女性の雇用を目指すなら

近鉄線の大和西大寺駅、新大宮駅、近鉄奈良駅やJR奈良駅を含む市街化地域は交通アクセスが優れているため、雇用やビジネス機会の確保が期待できます。特に情報サービス業やバックオフィスなどの拠点に適しています。

誘致想定業種

- ・観光関連産業（宿泊業、商業施設等）
- ・情報通信関連産業（コールセンター・BPO・システム開発事業者等）



奈良センタービルディング

▶ **BONCHI**

テレワーク施設も充実。新産業創出に向けての取り組みもあり



2

東部エリア

広大な土地をお探しなら

近畿・中部両大都市圏を結ぶ基幹道路である名阪国道沿いは、広大な土地を必要とする企業に最適です。民間デベロッパーが大規模工場等の立地要望にかなう産業用地の開発を推進します。

誘致想定業種

- ・製造業 ・物流関連産業 ・データセンター ・観光関連産業（IC付近）

現在の事業所数

355社（都祁エリア 平成28年経済センサス）



針インターチェンジ周辺

3

工業地域

工業拠点をお探しなら

総合計画及び都市計画マスタープランで「産業拠点」と位置付けられている市内南西部の工業地域周辺を工業ゾーンとし、工場適地の拡大を図っています。

誘致想定業種

- ・製造業 ・物流関連産業

現在の事業所数

654社（明治・辰市エリア 平成28年経済センサス）



大和ハウス工業株式会社 奈良工場周辺

4

新都心エリア

将来の新拠点をお探しなら

JR新駅、京奈和自動車道新インターチェンジが開設する「八条・大安寺周辺地区」。新たな「交通結節点」として、今後定住人口や交流人口の増加が見込まれ、本市の新都心エリアと位置づけられます。



八条・大安寺周辺

なお、上記4拠点以外への立地を希望する企業様に対しても、状況に応じて柔軟に対応いたします。
また、市有遊休地の活用についても積極的に検討していますので、ご相談ください。

奈良市で叶う産学連携

～人材確保や実証実験実施もバックアップへ～

奈良市内には7大学のキャンパスがあり、全国から優秀な学生が集まります。また、奈良市の近隣には、奈良先端科学技術大学院大学や奈良工業高等専門学校があり、高度な専門知識を持つ人材を輩出してきました。これまで、奈良で学び育った学生の多くが、奈良市外に就職してきました。奈良市は、市内で働きたい若者と市内企業とのマッチングや、研究機関と市内企業との産学連携を推し進めるために、地域の教育機関との連携を強化していきます。

■奈良先端科学技術大学院大学、奈良工業高等専門学校に加え、奈良女子大学とも連携協定を締結



▲左から、奈良高専 後藤前校長、仲川市長、奈良先端大 塩崎学長



▲左から、奈良女子大学 今岡学長、仲川市長

2022年3月に奈良市と奈良先端科学技術大学院大学、奈良工業高等専門学校は、産業分野において連携協定を締結しました。さらに産学官連携の輪を広げるため、同年8月に奈良女子大学とも連携協定を締結しました。協定の内容には、市内企業との共同開発・共同研究の促進や、学生や卒業生の市内企業への就職、学生に対する共同教育・社会実装教育の推進、地域の課題解決等を含んでおり、本市と3校それぞれが保有する知識や人材リソースを有効に活用しながら、相互に連携協力して、これらの取組を実施し、活力ある地域社会の創造を進めます。



国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学
所在地：奈良県生駒市高山町8916番地の5
設立：1991年10月1日
代表者：学長 塩崎一裕
学生数：1,135名(2022年5月1日現在)



独立行政法人
国立高等専門学校機構 奈良工業高等専門学校
所在地：奈良県大和郡山市矢田町22番地
設立：1964年4月1日
代表者：校長 近藤科江
学生数：1,096名(2022年1月1日現在)



国立大学法人 奈良女子大学
所在地：奈良市北魚屋西町
設立：1949年5月31日
代表者：学長 今岡春樹
学生数：2,591名(2022年5月1日現在)



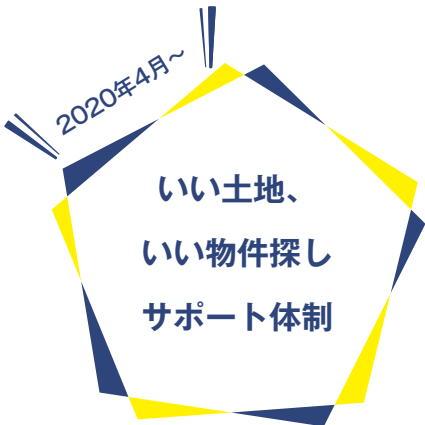
■奈良女子大学 日本の女子大学史上初の工学部が誕生！



奈良女子大学が女子大学としては日本初の工学部を2022年4月に開設しました。専門分野には、生体医工学（生体情報計測・福祉工学）・情報（プログラミング・センシング）を含む人間情報分野、環境デザイン（環境・建築・造形デザイン）・材料工学（有機・無機、物理化学・高分子）を含む人間環境分野があります。「STEAM教育」とリベラルアーツをテーマに先進的なカリキュラムを導入し、科学・技術・工学・数学・アートの領域を横断的に学ぶことでエンジニアに必要とされる幅広い教養を身につけます。そして、PBL（創造的課題解決学習）と専門教育により実践的に専門性を高め、ICTやグローバル社会に適応した国際競争力を持つ次世代リーダーとなる人材を育成し、奈良から新分野の創造を担う女性のエンジニアを輩出します。

企業支援体制・制度を 導入しました

2020年春より以下のような新体制・新制度で、奈良市内への企業立地をサポートしています。



不動産業界団体*との連携協定により、2020年4月より、域内の事業用物件をスピーディーに照会・提供できる体制を整えました。物件探しから操業後のアフターフォローまで、ワンストップで迅速かつ適切にサポートします。



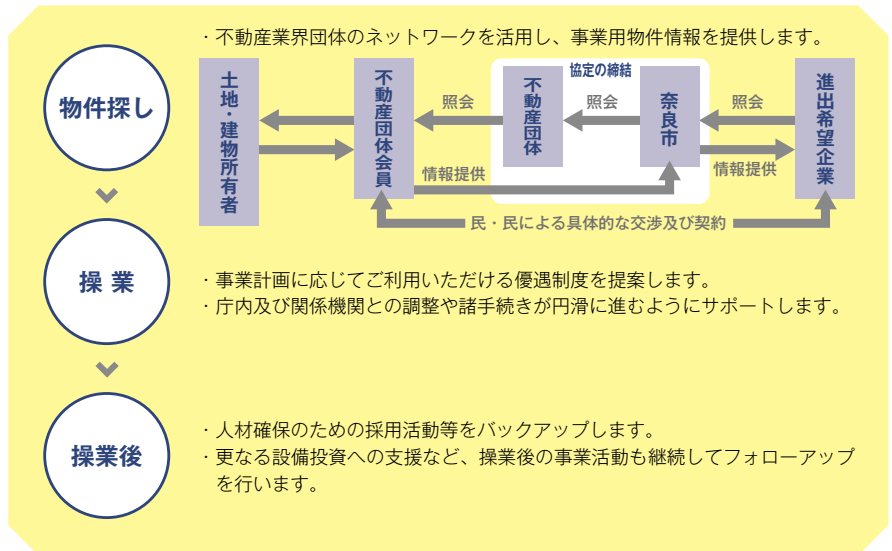
2020年4月より、優遇制度と規制緩和を導入しました。

活用ください **奈良県の充実した優遇制度**

上限10億円の立地促進補助制度

- 県内に工場や研究所等を新規立地または拡張
国内回帰等立地促進補助金 **上限10億円**
企業立地促進補助金 **上限2億円**
- 県内の工場や研究所の機能強化
企業定着促進補助金 **上限1億円**
- 県内にデータセンターを新規立地
データセンター立地促進補助金 **上限2億円**

各種窓口が一歩化！
ワンストップサービスで対応がスムーズ！



*公益社団法人奈良県宅地建物取引業協会、公益社団法人全日本不動産協会奈良県本部

①固定資産税を3年間免除（地域未来投資促進法に基づく支援）

2020年4月以後に奈良県より地域経済牽引事業計画の承認を受け、対象となる施設を設置したとき、固定資産税（土地・建物・構築物）を3年間課税免除します。

〈対象分野〉

- 1) 産業集積を活用した成長ものづくり分野
- 2) 神社仏閣等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり
- 3) 奈良県産業振興総合センター等の公設試験研究機関を活用した成長のものづくり分野
- 4) 三輪素麺、柿等の特産物を活用した農林水産・地域商社
- 5) 道路網及び鉄道網等の交通インフラを活用した物流
- 6) 産業の集積を活用した情報通信

〈対象要件〉

県知事による地域経済牽引事業計画の承認を受け、かつ計画に従い新增設する固定資産の取得価額が右表を満たすもの

業種	固定資産取得価額
農林漁業関連業種	5,000万円超
その他	1億円超

②工場立地法に係る緑地面積率等の緩和

設備投資しやすい環境整備の一環として、緑地面積率等の緩和を実施します。土地の有効活用にお役立てください。※国の定める範囲内で最大の緩和

● 区域区分と緑地面積率

〔準工業地域〕

	国	奈良市
緑地面積率	20%以上	→ 10%以上
環境施設面積率	25%以上	→ 15%以上

〔工業地域・市街化調整区域・都市計画区域外の地域〕

	国	奈良市
緑地面積率	20%以上	→ 5%以上
環境施設面積率	25%以上	→ 10%以上



お問い合わせ

奈良市 産業政策課 企業誘致係

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1-1

TEL : 0742-34-4741 FAX : 0742-36-4058 Email : sangyoseisaku@city.nara.lg.jp

<https://www.city.nara.lg.jp/site/ricchi/>

